



プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座

PROFESSIONAL HOTEL MANAGER

第六回

日本に足りないのは、プロフェッショナルホテルサービスマンではなく、
プロフェッショナルホテルビジネスマンです。

「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」

2017年4月15日(土)～12月9日(土) 隔週土曜日、半日(12:00～18:00) 全16回



PHM 養成講座の3大バリュー

1

ホテルマネジメントの最先端の理論やスキルが体系的に理解できます。

2

学びと実践、課題と振り返りの繰り返しによって、8カ月間走り切った後、格段に成長した自分に出会えます。

3

全国から集うGMを目指す高い視座を持つ仲間と出会え生涯に続く、同志の輪ができます。

**ただ単に、「仕事を一生懸命がんばる」では、遅すぎる。
体系的に学ぶことで成長とキャリアアップが加速する。**

宿屋大学が目指しているのは、顧客満足・社員満足・利益の3つをバランスよく高めることができるホテリエ（プロフェッショナルホテルマネジャー）の育成です。その宿屋大学の看板講座「プロフェッショナルホテルマネジャー養成講座」の六期目を開講します。

ホテル総支配人やプロフェッショナルホテルマネジャーに必要な知識やスキルを体系的に、ホテル業界の内外で活躍する厳選した講師陣から、半年間かけて学ぶ講座です。

本講座は、「理論」→「ケース演習」→「復習の繰り返し」→「現場で実践」を徹底させ、学びを成果につなげる実践力を鍛えます。また、講師からだけでなく、全国から集まる受講生と「共に学

び合う場所」となります。

キャリアというものは、ただ単に一生懸命働くだけでは、限定的なものに留まります。どんなことにもノウハウがあるように、ホテルマネジメントにもノウハウや技術があります。意識的に必要な勉強と思考トレーニング、マネジメントスキルやビジネスの基礎を会得することで、キャリアアップの時間を大幅に短縮することができるのです。

PHM 講座では、欧米へのホテルマネジメント留学という高いハードルに挑まなくても、働きながら無理なくプロフェッショナルホテルマネジャーの基礎を築くことができるのです。



プロフェッショナル・ホテルマネジャーを育成する
国内唯一のビジネススクール

宿屋大学

<http://yadodayaigaku.com/>

回数	日 程	講座名	カテゴリー	講 師
1	4月15日	オリエンテーション&GMの在り方	基礎	ホテル・ニッコー・ハノイ 総支配人 田中智氏
2	4月16日	自己紹介プレゼンテーション会	プレゼン	—————
3	5月20日	ロジカルシンキング	基礎	非公開
4	6月3日	ホテル経営戦略	基礎	(株)アゴーラ・ホスピタリティーズ 代表取締役社長 浅生亜也氏
5	6月17日	リーダーシップ&モチベーション	ES	ティラー雅子教授
6	7月1日	社員が夢中になって働くマネジメント (マザーリングマネジメント)	ES	ホテルグリーンコア 代表取締役社長 金子祐子氏
7	7月15日	ホテルオペレーション ～ホテル再生手法 から見た宿泊・料飲・宴会の収益改善プロ セス	CS	ホスピタリティマネジメント(株) 代表取締役社長 菅野潔氏
8	7月29日	ホテル・マーケティング	MS	(株)アゴーラ・ホスピタリティーズ 代表取締役社長 浅生亜也氏
9	9月2日	ホテルのネットマーケティング	MS	(株)コレリアンドアトラクト 代表取締役 松本慶大氏
10	9月16日	レベニュー・マネジメントとCRM	MS	C&RM(株) 代表取締役社長 小林武嗣氏
11	9月30日	ホテル・ユニフォーム会計	OS	セントレジス大阪 総支配人 福永健司氏
12	10月14日	ホテルのためのファイナンス	OS	(株)インテグリティサポート 代表取締役 桐明幸弘氏
13	10月28日	オーナーリレーションズ&アセットマネジ メント	OS	(株)コミュニティ ツーリズム デザイン 代表取締役 前山 仁氏
14	11月11日	労務管理&危機管理	ES	(株)グランビスタホテル&リゾート 人事部長 吉野克彦氏
15	11月25日	ロジカルプレゼンテーション	基礎	非公開
16	12月9日	最終プレゼンテーション会	プレゼン	

※「基礎」はホテリエ、ビジネスマンとしての基本的な考え方、「ES」は社員満足、人材マネジメント系、「CS」は顧客満足、オペレーション系、「MS」はマーケティング&セールスのための講座、「OS」はオーナーズ・サティスファクションの略で、いわゆる「カネ系」講座を指します。

【主な対象者】

●ホテル総支配人やプロフェッショナルマネジャーを目指す人
(イメージとして、200～400室規模のフルサービスホテルの総支配人が務まるホテリエ)

●現役ホテル総支配人、副総支配人、部長クラス、マネジャークラスの人

●プロフェッショナルホテルマネジャーになるための準備をした人

※もちろん宿泊主体型ホテルにお勤めの方や旅館関係者、ホテル所有者・経営者も参加可能です。

※「考える」「アウトプットする」を繰り返しますので、頭脳にひたすら汗をかきますが、理解不能と感じてしまうような難解な内容はございませんので、その意味ではどなたでも参加可能です。
※社会人経験のない学生は不可

【日程】2017年4月15日(土)～12月9日(土)、隔週土曜日、半日(12:00～18:00)、全16回(最終回はプレゼン会)

※スケジュールは変更することがあります。

※前回からの変更点は、回数が1回増えて全16回になったこと(経営戦略とマーケティングを分けました)。1回の講義時間を5時間から6時間に延ばしたことです。

【詳細と申し込み】下記ウェブサイトから申し込みください。

www.yadodayaigaku.com/program/BS1701.html

※受講申し込みの際、履歴書と「どんなホテリエを目指すのか」のエッセイ(800～1200字)の提出が必要です

【受講料】35万6000円(税別)

※分割支払いなどにも対応します。

※年間パスポート使用不可

※単講座のみの受講不可

※全講座に参加して所定の課題をクリアした方には、修了証書を発行します。

【定員】20人(毎年満席の人気講座です。早期に満席になる可能性があります。早めのお申し込みをお勧めします)

【会場】東京 YMCA 国際ホテル専門学校

東京都新宿区西早稲田 2-18-12

【備考】本講座は、もし受講者の都合により欠席した場合、次年度の同講座を、追加料金なしで受講することができます。

PHM講座のスタンス

「200室規模のフルサービスホテルの総支配人が勤まるための基礎知識やスタンス」を伝えます。

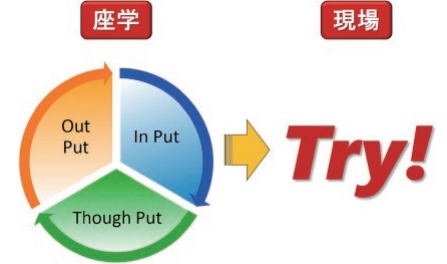


インプットして終わりの講座ではなく、受講者がプロフェッショナルホテルマネジャーに成長するのを、ずっと伴走して支援し続けるプラットフォームです。8カ月間のクラスの期間内で関係が終わるのではなく、この講座で築いた関係はずっと続きます。

第一回講義～最終講義までの全ての時間が学びの時間です(学びの時間は講義中だけではなく、講義の前の予習、復習、現場での落とし込み、プレゼンなどなど、半年間がすべて学びの時間になります)。

「アプリケーション」を学びながら「OS」を鍛えます。つまり、マーケティングや会計といったカリキュラムを習得しながら、ビジネスマンとしての基礎体力を養います。「儲けるテクニック」ではなく、堅強で健全な経営・運営のための「考える力」と「実行力」を養います。

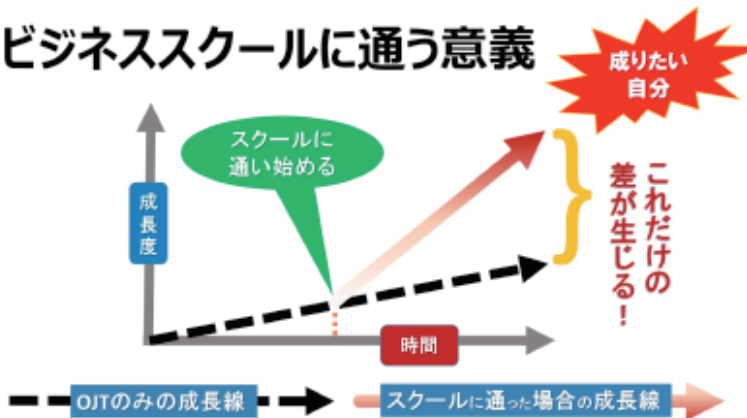
レクチャーによるインプットだけではなく、受講者が自ら考えてアウトプットしていきます。講師からだけではなく、「自分で思考すること」と、「受講生同士から学び合うこと」で成長を促進させます。



グループワーク・ケース演習を多用します(一講座につき3～4つ)。(例)「自分が勤めるホテルを題材に、リスク・リターンを重視する金融投資家がオーナーであると仮定し、自分がGMだったとして『ホテルの価値を向上させる投資』をプレゼンしてください」

一つの講義の中で、レクチャー(インプット)の時間は少なく、講座時間は主に考える場、発言の場となります。知識やノウハウは、事前に課題図書や、宿屋大学の入門講座、DVDなどで予習してきていただきます。

ビジネススクールに通う意義



近視眼的な小手先の儲けるテクニックではなく、GMやPHMとしての姿勢、思考力、ビジネス力、マネジメント力を養います。



講師はその分野の最先端のノウハウやフレームワークを紹介しますが、受講者はそれを理解したうえで、現場の場面場面で、どう修正してフレームワークをどう活用すれば良いかを自分なりに考える「応用力」を身につけます。



五期生(2016年度)の声

これまで私が受講したどのセミナーよりも優れた講座でした。ホテリエとしての覚悟と知識が得られる講座でした。課題はきついですが楽しい7ヶ月でした。ホテリエとして必ず受講すべきです。
宮地俊房さん(長崎バスターミナルホテル 営業部次長)

受講前は、「長いなあ」とか「ついて行くのが大変だな」といった気持ちが先行していましたが、回を重ねるごとにこの大変さを楽しむ自分がいることに気づきました。覚悟が必要ですが、迷ったらとにかく受講してみてください。確実に期待以上の人生の宝ものがたくさん得られます。
宿泊主体型ホテルチェーン(30代・女性)

課題が非常に多く、ときには大変だと思いましたが大変実りのある中身の濃い充実した7ヶ月間でした。素晴らしい先生方、素敵な仲間にも出会え、今後の社会人人生のうえで貴重な経験となりました。

中園佐知子さん
(株式会社西武ホールディングス 経営企画部第二事業戦略室)

勉強が大嫌いで経営にも全く興味がありませんでしたが、講座が進むにつれて「知ることの楽しさ」を感じました。これから先ホテリエを続けていく上での強力な武器を身につけた気分です。

浅井睦子さん
(株式会社グランビスタ ホテル&リゾート 事業開発部 課長)

GMにとって学ぶべき教材が揃っています。また同じ、近い立場にいる他ホテルの方との交流は非常に刺激的です。
旅館総支配人(30代男性)

現場において悩んでいることが、体系的に学ぶことでクリアになりました。業務との関係性が強く、アウトプットにより成長と成果を出すことができ心から感謝しています。
日系ホテル旅館運営企業総支配人(40代男性)

通常業務をしながらの振り返り、事前課題、事後課題は大変ではありませんでしたが、脳にたくさん汗をかかせていただき、視座が高まったと思います。立場や形態は違う同期の皆さんやOB、講師の先生とのお話、つながりを通して得た気付きはこれからの財産になると思います。これをきっかけに実践につなげていきたいです。
藤縄史彦さん(株式会社プリンスホテル 事業戦略部)

覚悟を持って臨んでいただければこれ以上の学びはないと思います。
高橋寿夫さん(メイプルイン幕張 支配人)

GMという視点から、「ホテルとはなにか」を理解することができました。
久野秀三さん(ホテル日航ハウステンボス 宿泊部フロント課長)

育成が大切。もっと若いときからこのような学びをしたかった。アウトプットできる環境にいらっしゃる方は、学んだことを積極的にアウトプットすべきです。大変ですが・・・
木谷恭子さん(上諏訪温泉油屋旅館 総支配人兼女将)

講義はもとより色々な関係者の方々と知り合う機会を得られます。「人脈を広げる」といった意味でもおススメします。
日系ホテル企業副支配人

仕事を行いながら学ぶことは辛いものです。しかし、学びは成長につながったと実感できます。一歩前に進んでみましょう。少し違ったものの見え方が実感できるはずです。
山口信哉さん(ホテル日航ハウステンボス 業務部長)

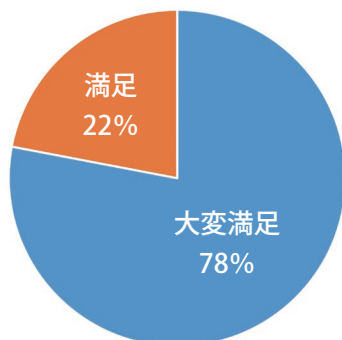
PHMに通った7ヶ月間は非常に充実していました。体系的に学び職場ですぐアウトプットする手法はとても勉強になりました。PHMで学んだ事を今後必ず活かしていこうと思います。
佐久間康彦さん
(ホテルメトロポリタン 料飲部レストラン2グループ 支配人)

自ホテルの中にとどこもっているとホテル経営学を体系的に学ぶ機会はないと思います。また違うホテルの方々との交流により自社では知りえなかった情報も多く得られますので価値は高い講座です。
日系ホテル旅館運営企業マーケティング部長(40代男性)

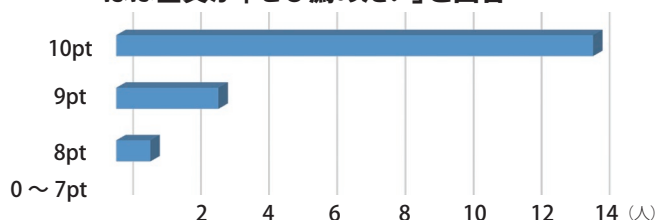
時間がなくて参加できないと思っている人へ。時間は自分でつくるものです。参加し・気付き・学ぶことはとても重要です。是非参加してください。生涯の仲間ができます。
名田二郎さん(ホテルおかだ 営業部 予約課)

現役でホテルで働いている方やホテルのコンサルタントをしている方が講師なので話にリアリティがある。グループワークや発表する機会が多く、生徒側にも“ツワモノ”がいて議論や発表も勉強になる。
日系ホテル企業総支配人

78%の受講生が「大変満足」と回答



NPSは、なんと94.4% ほぼ全員が「ぜひ薦めたい」と回答



NPS(ネットプロモータースコア)とは、「友人や同僚に勧める可能性はどの程度ですか?」という質問をすることによって、「推奨したいかどうか」の度合いを数値化する調査。
◆計算方法(推奨者の数-批判者の数)÷(合計回答数)×100スコア
0~6(批判者) スコア7~8(中立者) スコア9~10(推奨者)